

ひだかクエスト II

ディレクター こだか みきお

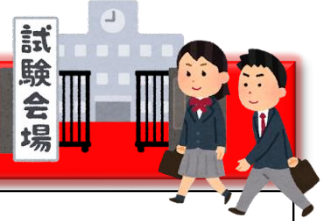
令和4年2月18日

2学年学級通信

レベル.40

~DAY682~

テストおつかれ。



学年末考査お疲れ様でした。開放感に浸りたいところですが、スキーコースの皆さんは明日から技術選ですね。出場する皆さんはケガなく、ベストを尽くしてきてください。

さて、高校入試が近づいてきました。今のところ、公表されている通り14名が入試を受ける予定です。ということは、「最大で」14名の新生が入ってくることになります。これはあくまで俺の勘ですが、4月から（特に寮は）結構大変だと思います。人数が多い分、色んなことが起こるんじゃないかな…。

そこで「寮長・寮役員に任せればいいや!」とはならないでほしいんですよね。もちろん角田やオーランドが寮役員として背負わなければいけない役割はあるけれど、やっぱり寮役員以外のみんなの力は必要不可欠だと思います。色んな面で協力してあげてください。

あとは自分たちがしっかりやるべきことをやる。何にも出来てない先輩の言葉に説得力はないからね。

あと1ヶ月半で3年生だ…。

連絡事項

<来週以降の予定>

・2月25日(金)

産学スキー大会/予餞会

…午前中に産学スキー大会、午後には高校予餞会です。夜授業はありません。

<時程>

8:50 スキー場集合

9:30 開会式

10:30 競技開始

11:30 撤収・集計

13:20 高校体育館再集合

スキー大会表彰、予餞会

15:30 終了予定

愛-Love☆日高!

~Ver.ひだかクエストII~

文責:高橋健一

今年度・2年次最後の定期考査が本日終了しましたね(〇)/お疲れ様でした! 2年生のテストが全て終わったということは…あれ? もうすぐ3年生ということですよ!! 皆さま、気を引き締めて最上級生へ進級していただきませ(〇)。さて、私が小学校高学年の頃、スキーが上手か下手かの基準は、「板を揃えて曲がれるかどうか」でした。さらには、長くて曲がらない板を上手くコントロールしてあらゆる斜面を「ウェーテルン(小回り)」で行けるかどうかを上級者の証でした。そもそも当時のスキー場には圧雪車というものが一切存在せず、「午前にはスキー場全面が新雪→午後にはスキー場全面がコブ」というバーン状況だったので、そこを颯爽と滑って降りられるかどうか、「エキスパートスキーヤーの条件」だったのです(難しいバーン状況+操作の難しいスキー用具ということもあり、スキーが上手いか下手かは誰の目からも一目瞭然でした)。そんな時代の中、小学校5~6年次に担任でお世話になったK先生はSAJ1級所有の「スキーが超上手で美しいウェーテルンの滑り手」だったのです。アクティブで面倒見の良いK先生は、私を含む3~4人のスキー好きな生徒を、休みの都度スキー場へと連れて行ってくれました。時には旭川から100km以上離れた大きなスキー場まで連れて行ってくれたことも!! 今年賀状のやりとりをさせていただいている、恩師のK先生こそ、私を「スキーキチ」へと導いた方なのでした(〇)。<次号へ>

<来週の時間割>

2022年 2月21日～2月25日

日付 曜日	21	22	23	24	25
	月	火	水	木	金
校時					
1	数Ⅱ	コ英Ⅰ	天皇誕生日	コ英Ⅰ	産学スキー大会・予餞会
2	コ英Ⅰ	国総		情科	
3	生基	家総		情科	
4	体育	世A		体育	
行事				3年再登校日	8:50 スキー場集合 13:20 高校体育館 再集合

来週もがんばって学校に来てください。

こまめに手洗い・消毒+マスク着用+寮のルールを守る！



油断せず、対策を徹底しよう。

900円したそばがハズレだった。悲しくなるよね。



ヒグマ